

介護事業所でのクラスターの発生について（第1報）

令和3年6月9日（水）、本市内の介護事業所において、感染対策が行われている中でクラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- ・6月2日（水）、介護事業所の利用者2名及び職員1名が体調不良のため、医療機関を受診し、PCR検査を受検したところ、利用者については同日、職員については翌日、陽性が確認されました。
- ・このため、6月3日（木）以降、利用者と接触の可能性のあった同介護事業所の利用者27名及び職員12名について、PCR検査を順次実施したところ、6月9日（水）までに利用者2名の陽性が確認されました。

6月2日結果判明：2名（6月4日公表）
6月3日結果判明：1名（6月5日公表）
6月5日結果判明：1名（6月6日公表）
6月9日結果判明：1名（6月11日公表）

- ・患者のうち、利用者4名は感染症指定医療機関等に入院しています。なお、職員1名はすでに療養を終了しています。
- ・本人等からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴及び県外往来歴はありません。

2 患者概要

(1) 年代

区分	50代	70代	80代	計
利用者	—	1	3	4
職員	1	—	—	1
計	1	1	3	5

(2) 居住地 広島市

(3) 症状 軽症